'Cha-machi" is Town of the tea.

その名の通り、「茶町」とその周辺は、 お茶に関わるお店や会社、団体、市場が 集まるお茶の産業と文化の集積地です!!



As the name suggests, "Cha-machi" and the surrounding area is where stores, companies, organizations, and markets related to "ocha" (tea) are gathered - the center of the tea industry and culture!!

めます



町

5



「茶町」の地名は、徳川家康による駿府96カ町の町割でこの辺りに茶を商う人々が集められたのが始まりです。 この地域が「お茶の町」として大きく発展するのは明治時代のこと。当時、緑茶は生糸と並ぶ重要な輸出品で した。静岡で生産されたお茶も最初は横浜から輸出されていましたが、明治39年に清水港からのお茶の直輸出が 開始されると、茶町周辺には輸出茶を仕上げる再製工場が増加しました。このころ、北番町、安西には、外国人 茶商の支店や出張所も多数開設されました。大正末期には、安西まで鉄道が開設され、電車を使って清水港まで 輸出用のお茶を運んでいました。茶町通りを走っていたこの路線は昭和37年には廃止され、今ではその面影も ないのが残念です。戦後、輸出量は減りましたが、北番町に静岡茶市場が開設され、製茶問屋や、生産者と問屋、 また問屋同士を仲介する才取(さいとり)など、茶業に携わる様々な人々によって、お茶の町は発展してきました。



Town Planning by leyasu to District of Tea Merchants. The name of the "Cha-machi" area originated with the gathering of people trading in tea around this district through Tokugawa leyasu's planning of town blocks called "96 Towns of Sunpu". The large development of this area as "Ocha-no-machi" is from the Meiji Period. At that time, green tea was an important export, along the lines of raw silk. Although tea produced in Shizuoka was at first exported from Yokohama, when tea began to be directly exported from Shimizu Port in 1906, the number of secondary processing plants for green tea in the Cha-machi number of secondary processing plants for green tea in the Cha-machi area increased. Around this time, in Kitaban-cho and Anzai, branch area increased. Around this time, in Kitaban-cho and Anzai, branch offices of foreign tea dealers were established in large numbers. At the end of the Taisho era, a railway to Anzai was established and tea for export was delivered to Shimizu port by train. The tracks that ran along Cha-machi Street were put out of use in 1963 and, sadly, no trace of them remains today. After WWII, although the amount of exports decreased, a market for Shizuoka tea was established in Kitaban-cho, and through restous individuals realed to the lost group to the top to the son of the tracks. various individuals related to the tea industry such as tea manufacturing wholesalers, tea growers and wholesalers, as well as tea brokers acting as agents between wholesalers, "Ocha-no-machi" was developed.

茶町界隈には今も100軒もの製茶間屋が軒を連ねています。全国の 生産地から集められた荒茶(あらちゃ)が北番町の静岡茶市場で取引 され、製茶問屋の工場で仕上げ加工(これを再製といいます)のあと、 また全国に流通していきます。つまりここは様々な産地のお茶を扱う技術にすぐれた地域なのです。お茶屋さんごとに得意分野があり、問屋さん同士の連携がとれていることも、この界隈がお茶の町として成長して きた理由のひとつといえるでしょう。





【お茶専門用画集】

マニアックだけど面白い! 覚えて使ってみると、 茶の町をより楽しめるかも!?



茶の町にある

茶ノ木から生えて来だ

私、「茶町人」が

みなさまち

ご案内いたします。

茶町界隈でしか

体験できないことを

あれこれ紹介

しますよ~/

Grown from a tea plant in Cha-

lin" I can be of guidance.

"Let me tell you about

various things you can do only in Cha-machi!"

茶師・茶匠 茶の町のブレンダーのこと.

[ごうぐみ] お茶をブレンドすること、

「さいとり] 主に荒茶を斡旋する業者 茶の町を自転車で行き来する。

荒茶などの見本を入れる缶 ラベルが特徴的。才取が持ち歩く

[あらちゃ] 摘採した生葉を荒乾燥したもの。

[だいかい] 主に荒茶を入れる大きな袋。 通常30キロ入る

荒茶から仕上げ茶にする時に 字く・預す 網の大きさでふるいに分けること、

唐箕、風選機のこと、 お茶の粉を取り除くために使う

[はいけんぽん] お茶を見る時に使うお盆。

「はいけんぢゃわん」お茶の葉にお湯を注いで、

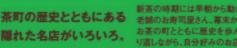
で「みるい」と言い、やわらかい芽吹きたての 茶葉を「みる芽」と呼ぶ、うまみが多いのが特徴。 「みるい」の反対語は「こわい



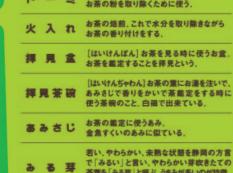


お茶の町には、かつての名残を思わせる石碑や神社が点在して います。現在の護国神社の前身「招魂社」のあった場所は、數 地が周辺より若干高くなっているのが特徴です。また「駿河小判」 をつくった後藤庄三郎ゆかりの「金座稲荷」はお金の神様とし て信仰されており、パワースポットといえるかも知れません。春、 桜がみごとな八雲神社境内には遊具も整備され、市民の憩し





新茶の時期には早朝から動き出す、お茶の町の人々を支えてきた定食屋さん、 **茶町の歴史とともにある** 老舗のお寿司屋さん、幕末から続く昔ながらの和菓子屋さん、わさび屋さんなど、 お茶の町とともに歴史を歩んできた名店がいくつもあります。散策しながら、寄 り道しながら、自分好みのお店を見つけてみませんか。







斡旋商の足となるのが 自転車、昭和30年代までは、静岡駅で見本茶 を受け取ると一刻も早 く取引しようと問屋街 まで競って自転車を走 販売するお らせる姿が見られました。 店も多いの そのためこの辺りには です。 自転車屋さんが多く、 まだに自転車を使う才 取さんもいるようです。



お茶の産地 安倍川上流の さび" があります。江 茶の集まるこの界限 には "生わさ び"や"わさ



斡旋商、製茶問題を限 が並べられています 生産者からの苦苓(あ らちゃ) や製茶問屋が 造る仕上茶(しあげちゃ) など、中身はそれぞれ異なります。カラフルで



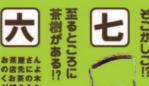
げ作葉をす

る工程に"火入れ"があります。水分を除き「香 100店以上、軒を連ね



屋さん、藤屋さん、 運送屋さん……。

屋さん、業務用に大量 販売をするため、残念 ながら一般客への販



くお茶の木 が植えられ ているのを目にします。 いかにもお茶屋さんら 茶畑に行かなくても生 青状況がわかるように 裁培している茶商さん もいるようです。





持ち込まれる見本のお 茶や、工場で造られる 仕上茶を試飲するため、 製茶問屋ではいつでも 使えるよう、常時大きな やかんでお湯を沸かし ています。一度に複数 のお茶を試飲するため、 やかんも大きいのです

このイラストの目印のある店に!



町コンシェルにお尋ねください。 "茶の 町コンシェル"が道案内や茶町につい ての説明はもちろん、オススメのボイント about Cha-machi, but they will also などもお伝えいたします!左のコンシェル などもお伝えいたします! 左のコンシェル are indicated by the concierge logo on the left. Please check with the shop ある店舗を確認してみてください。

"Shizuoka Cha-no-machi Concierge"

Feel free to visit any location indicated on 道に迷った時、散策コースをどう選んだらいいか分からない時、最寄りの茶の 町コンシェルにお尋ねください。 "茶の Cha-no-machi Concierge store. Of





本マップは、静岡市の茶 町界隈の交流人口増加 に寄与すべく、静岡市産 学交流センター平成24 年度マーケティング支援 事業『「しずおか・茶の町 コンシェル」地域プロモ ーション活動支援事業 として作成したものです。

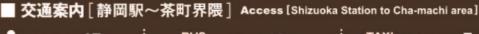
■お問合せ先

「しずおか・茶の町コンシェル」事務局 〒420-0018 静岡市葵区土太夫町27

茶町KINZABURO (株)前田金三郎商店内 TEL.054-252-2476 FAX.054-251-5258 E-mail wbs07433@mail.wbs.ne.jp

主催: B-nest 静岡市産学交流センター (指定管理者・財団法人静岡産業振興協会)





徒歩で約15分

静岡駅北側呉服町通りを まっすぐ進んでください。



バスで約10分 (安西二丁目まで) us approximately 10 min

静岡駅バスターミナル16番のりば 「西部循環中町回り」「安西二丁目」下車 bus terminal #16, take bus bound for "Seibu Junk Naka-cho Mawari" and get off at "Anzai Ni-chome



TAXI タクシーで約5分 (安西二丁目まで)

静岡駅北口のタクシーのりば をご利用ください。 Use the taxi stands outside the north exit of Shizuoka Statio



